

エドワード・ホフマン博士講演会

「カバラーとトランスパーソナル心理学」

日本トランスパーソナル心理学・精神医学会関西研究会では、エドワード・ホフマン博士をお招きし、ユダヤ神秘思想カバラーとトランスパーソナル心理学について、以下の要領で、講演会を開催します。ふるってご参加ください。

日時 10月10日 水曜日 午後6時開場 6時半—8時半

会場 同志社大学 寒梅館2階 208教室 (法科大学院内)

会場への行き方(詳細は大学のホームページをご覧ください) 京都市地下鉄今出川駅下車、烏丸通を北上、今出川から二つ目の信号手前西側にある7階建ての建物。1階にカフェあり、通りの反対側は現在新築工事中。寒梅館内の階段あるいはエレベーターで2階までいき、フロア案内図にしたがって教室を確認してください。

参加費 本学会員 1000円 学生 1000円 一般 2000円

事前申し込みの必要はありません。

カバラーは、その洞察の深さから現代社会でますます関心が高まっています。何世紀にもわたってカバラーの実践者たちは、人間の高次意識、夢、直観、瞑想、身心の統一、潜在的可能性の開発といった重要な事柄を研究してきました。『カバラー心理学』の著者で、カバラー研究の第一人者であるホフマン博士は、今回、カバラーの主要な考えと技法について、トランスパーソナル心理学との関連のもとに講演をします。またカバラーとハシディズム(ユダヤ神秘主義)の方法を紹介します。

エドワード・ホフマン博士 通訳 齋藤由香氏

ニューヨーク、イエシヴァ大学心理学客員教授、臨床心理学者

人間性心理学やトランスパーソナル心理学の生みの親であるマズローの研究で知られ、『真実の人間—マズローの生涯』(誠信書房)、『マズローの人間論』(ナカニシヤ出版)が翻訳されている。著書多数で、邦訳のあるものとして『カバラー心理学』(人文書院)、『アドラーの生涯』(金子書房)、『子どもに伝える父親たちの知恵』『これから社会に出るきみへ—有名人が贈る60の勇氣』(ともに草思社)がある。

主催 日本トランスパーソナル心理学・精神医学会 関西研究会

共催 同志社大学社会学部 中川吉晴研究室